



新毎日新聞

7月19日(月)
2021年(令和3年)

発行所：東京都千代田区一ツ橋1-1-1
〒100-8051 電話(03)3212-0321
毎日新聞東京本社

号外

東海大大阪仰星V



第8回全国高校7人制ラグビー大会で国学院栃木を降し優勝を決め、喜ぶ東海大大阪仰星の選手たち。長野県上田市の菅平高原サニアパークで19日、西夏生撮影

国学院栃木に17-14

第8回全国高校7人制ラグビー

第8回全国高校7人制ラグビー大会(日本ラグビー協会主催、毎日新聞社など後援)は最終日の19日、長野県上田市の菅平高原サニアパークで決勝があり、東海大大阪仰星が国学院栃木を17-14で降し、第2回大会(2015年)に続いて2回目の優勝を果たした。国学院栃木の初優勝はならなかった。

東海大大阪仰星は1983年創立の私立校で、ラグビー部は84年創部。全国高校7人制大会には第1回大会(14年)から連続出場している(20年の第7回大会は新型コロナウイルスの影響で中止)。冬の全国高校大会(花園)は5回、春の全国高校選抜大会は2回優勝。OBには元日本代表の大畑大介さんや、日本代表バックスの山中亮平(神戸製鋼)らがいる。全国高校7人制大会は、16年リオデジャネイロ五輪から男女の7人制ラグビーが初めて採用されたことを受け、14年から強化の一環として開催されている。

今大会は全国から48校が出場し、3校ずつに分かれて予選を実施。決勝トーナメントは18日から始まり、19日に準決勝と決勝があった。感染拡大防止を図るため、全試合無観客で開催された。

【長宗拓弥】

購読お申し込み

毎日新聞のニュースサイト
<https://mainichi.jp/>

専用フリーダイヤル

ヨムハマニチ
0120-468012